

議会報告会 2024
～議員と語ろう みらいトーク！～
実施報告書

令和6年 11 月
小矢部市議会

目 次

・ 概 要	2
・ 当日進行表	2
・ 実施内容	3
・ 意見交換における各グループの内容（模造紙）	5
・ アンケート集計結果（市民）	13
・ 報告会資料、開催案内チラシ	21

概要

11月30日(土)に小矢部市議会 議会報告会 2024～議員と語ろう みらいトーク！～を実施しました。当日は65名の方にご参加いただきました。

目的：議会基本条例に基づき、市民の皆様に、より開かれた議会を目指し、市民と地域課題の共有をするとともに、市民と議員が互いに地域課題への理解を深めるために開催するもの。

日程：令和6年11月30日(土) 14:00～15:45

場所：小矢部市民交流プラザ 多目的ホール

参加者：市民	65名
市議会議員	15名
事務局職員	4名
傍聴者	3名(富山新聞、北日本新聞、ケーブルテレビ)

テーマ：新庁舎についてみんなで考えよう

内容：・議会からの報告
・ワークショップ形式による意見交換

当日進行表

19:00	(開会)
19:00～	1. 開会あいさつ(藤本雅明議長)
19:03～	2. 議員紹介
19:08～	3. 議会報告
19:22～	4. ワークショップ形式での意見交換
20:49～	5. 閉会あいさつ(谷口巧副議長)
20:34	(閉会)

実施内容

1. 開会にあたり、藤本議長があいさつをしました。
2. 市議会議員が参加者へ自己紹介を行いました。



3. テーマである新庁舎建設について、山室議員から説明がありました。また、意見交換会の方法について、石間議員から説明を行いました。



4. 意見交換では、市議会議員と市民が13グループに分かれて、ワークショップ形式で意見を出し合いました。最後に、出し合った意見をグループの代表者（市民）から発表してもらいました。





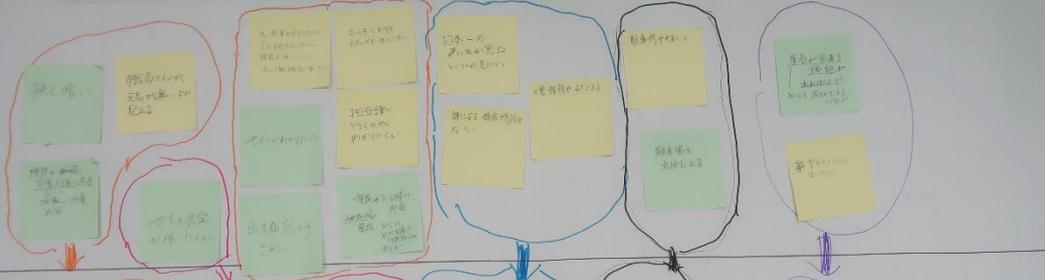
5. 閉会にあたり、谷口副議長があいさつをしました。



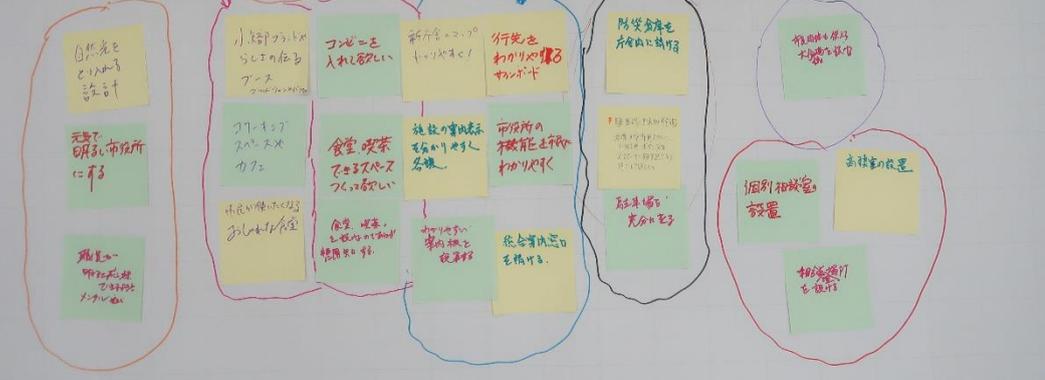
意見交換における各グループの内容（模造紙）

新庁舎についてみんなで考えよう 第5グループ

ワーク①

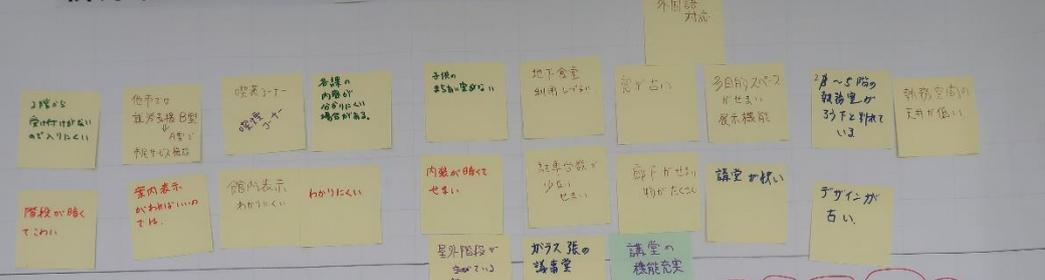


ワーク②

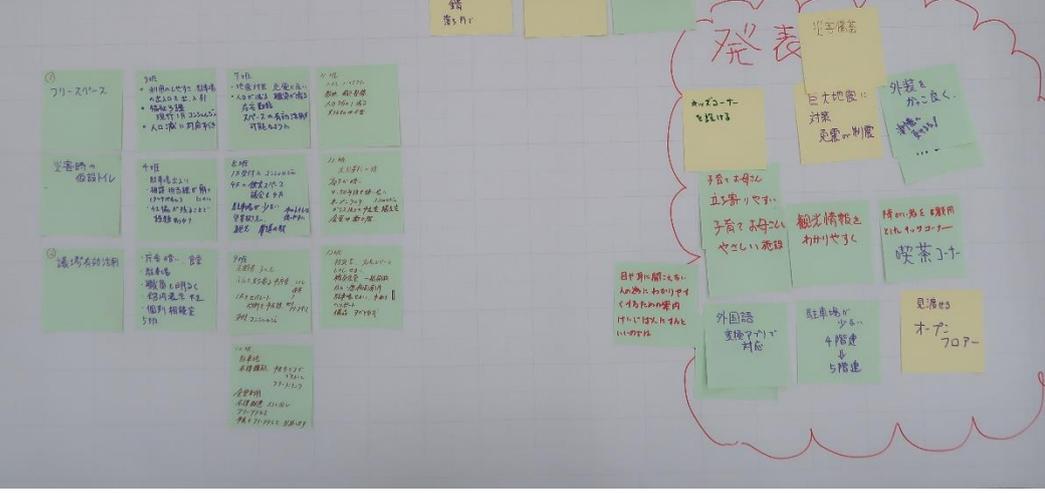


新庁舎についてみんなで考えよう 第6グループ

ワーク①



ワーク②



新庁舎についてみんなで考えよう 第11グループ

ワーク①

- 周辺道路 狭い
- 北側直結 ① 通学 ② 通学路 (環状歩道 含む)
- 中階段が 1カ所しかない
- 空カラス 断然に 存在する
- トイレ 老朽化 している
- 総合受付 存在
- 各課の 西向きが 多いらしい
- 車庫等 対策
- 長駐車場 狭い
- エレベーター 乗降 不便
- 各課係長等 への入り口 狭い
- 各課の説明 カンペー がない
- 各課のサイン は ほとんど 付かない
- 総合受付 所蔵室内 まで 入り易い

ワーク②

- 周辺道路 狭い
- エレベーター 乗降 不便
- 車庫等 対策
- 各課係長等 への入り口 狭い
- 各課の説明 カンペー がない
- 各課のサイン は ほとんど 付かない
- 総合受付 所蔵室内 まで 入り易い
- 中階段 2カ所に 設置
- 空カラス 対策
- 使い勝手 の よい トイレ
- 総合受付 相対窓口 新設
- 総合受付 E改修
- 面談 スペース (狭い) 新設
- 全員の利用 できる 会議室 を作る
- 自席以外 休む できる ところ がある
- 高層部 デジタル化 必要
- 10減... 大規模不要

✓ は 他グループにもある

新庁舎についてみんなで考えよう 第12グループ

ワーク①

- 古い 階...
- 打合せの 不便
- 廊下 狭い (乱雑)
- エレベーター 乗降 不便
- 各課係長等 への入り口 狭い
- 各課の説明 カンペー がない
- 各課のサイン は ほとんど 付かない
- 総合受付 所蔵室内 まで 入り易い
- 面談 スペース (狭い) 新設
- 全員の利用 できる 会議室 を作る
- 高層部 デジタル化 必要
- 10減... 大規模不要

ワーク②

- エレベーター 乗降 不便
- 各課係長等 への入り口 狭い
- 各課の説明 カンペー がない
- 各課のサイン は ほとんど 付かない
- 総合受付 所蔵室内 まで 入り易い
- 面談 スペース (狭い) 新設
- 全員の利用 できる 会議室 を作る
- 高層部 デジタル化 必要
- 10減... 大規模不要

新庁舎についてみんなで考えよう

第13グループ

ワーク①

光を助けて 明るい庁舎に してほしい	トイレをもっと 広く、美しく してほしい。	名刺屋が 解放的でない	窓口は ワイルド セルでも お願いしたい	利用がなくても 遊びに行きたく ない。	市民が交流 できるような してほしい。	職員が 働きやすい 環境がほしい。	ヘリコプター ヘリポート?
階数など はじめて してほしい				新庁舎 解放的 オープン のほうがいい。	階数なども PRの場にも 活用してほしい	車での出入り が楽な 環境がほしい	防災の観点 から避難場所 とせざるを得ない。
				念地の廊下に ネットや 資料が あり危険。		駐車場不足 が課題	地震が発生 したときの 避難場所 が確保 してほしい

ワーク②

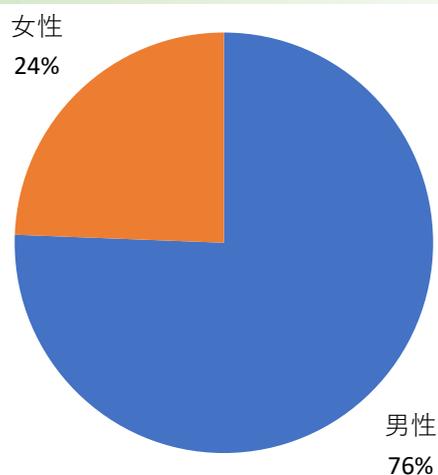
なかにトイレ を設けて ほしい				デジタル化 による 資料の 共有		屋上に 駐車場 を作る	1Fは 備蓄 品を 置く ための 施設
						民間の 駐車場 を活用	(Fフロアに) 市民 交流 スペース を設けて 活用 してほしい

アンケート集計結果（市民）

令和6年度小矢部市議会 議会報告会アンケート

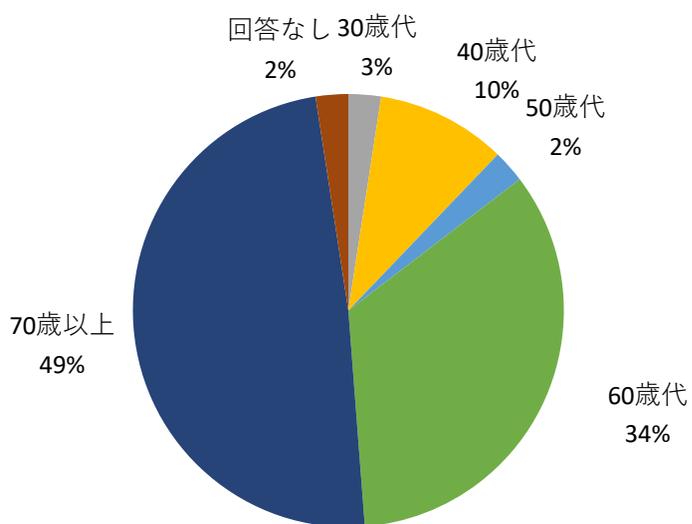
1 あなたについて教えてください。(性別)

男性	31人
女性	10人
回答しない	0人
計	41人



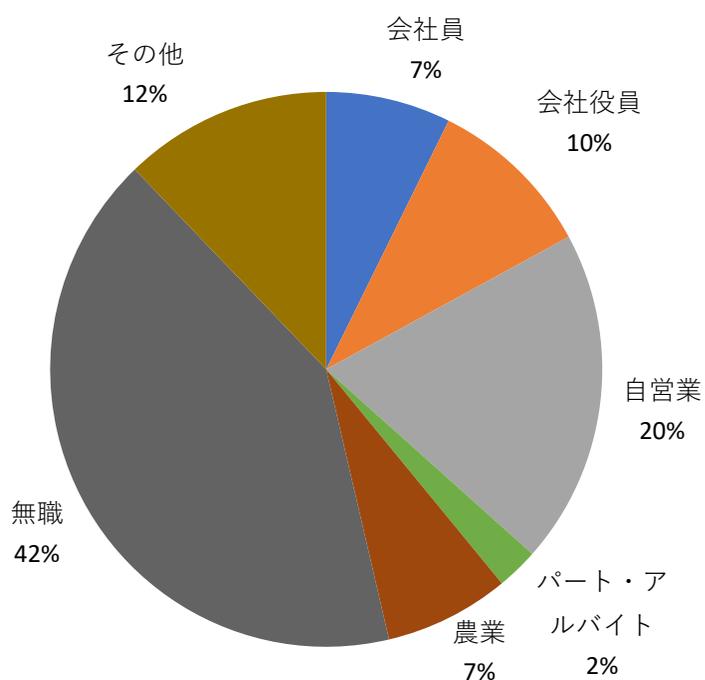
あなたについて教えてください。(年齢)

10歳代	0人
20歳代	0人
30歳代	1人
40歳代	4人
50歳代	1人
60歳代	14人
70歳以上	20人
回答なし	1人
計	41人



あなたについて教えてください。(職業)

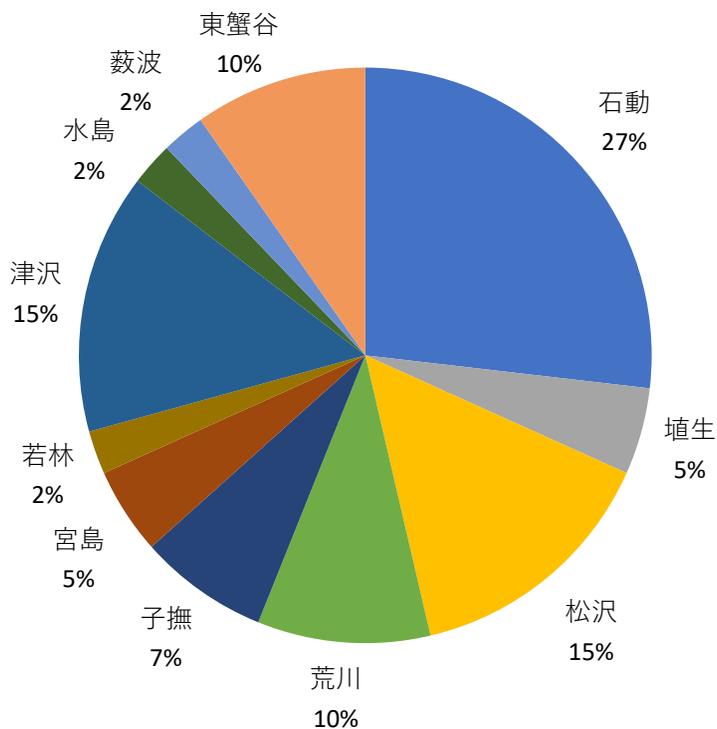
会社員	3人
会社役員	4人
自営業	8人
家事専従	0人
学生	0人
パート・アルバイト	1人
公務員	0人
農業	3人
無職	17人
その他	5人
回答なし	0人
計	41人



令和6年度小矢部市議会 議会報告会アンケート

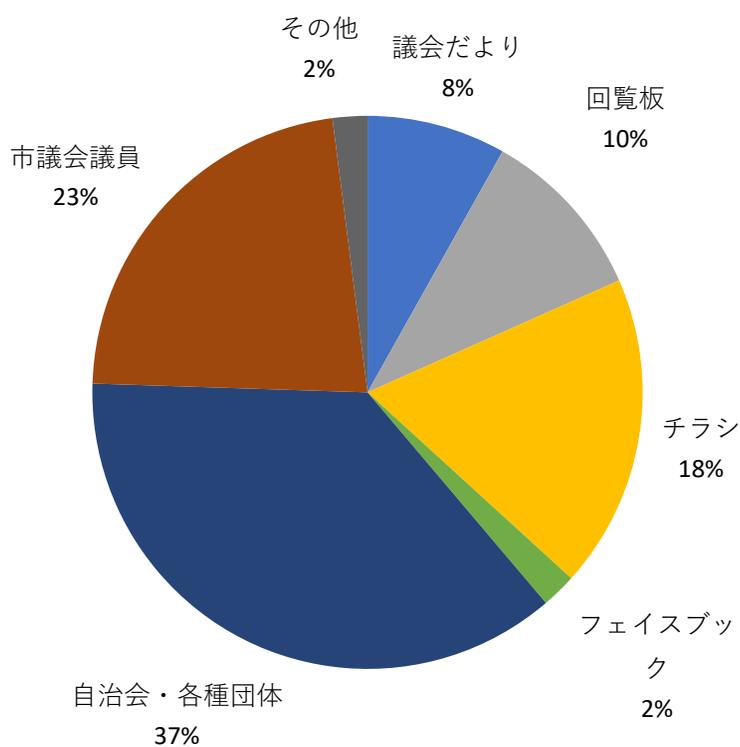
1 あなたについて教えてください。（お住まいの地区）

石動	11人
南谷	0人
埴生	2人
松沢	6人
正得	0人
荒川	4人
子撫	3人
宮島	2人
北蟹谷	0人
若林	1人
津沢	6人
水島	1人
藪波	1人
東蟹谷	4人
市外・県外	0人
回答なし	0人
計	41人



2 本日の議会報告会は何でお知りになりましたか。（複数回答あり）

議会だより	4人
ケーブルテレビ	0人
回覧板	5人
チラシ	9人
ホームページ	0人
フェイスブック	1人
自治会・各種団体	18人
市議会議員	11人
その他	1人
回答なし	0人
計	49人



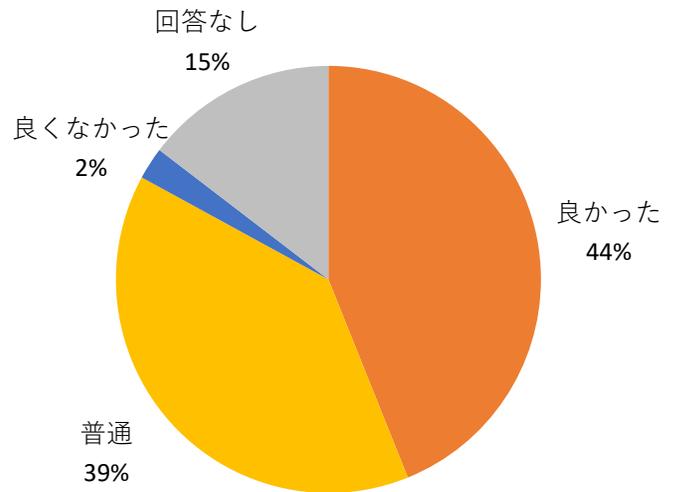
令和6年度小矢部市議会 議会報告会アンケート

3 議会からのテーマについての報告内容はいかがでしたか。

良かった	18人
普通	16人
良くなかった	1人
回答なし	6人
計	41人

【工夫すべき点】

- ・簡略すぎる。

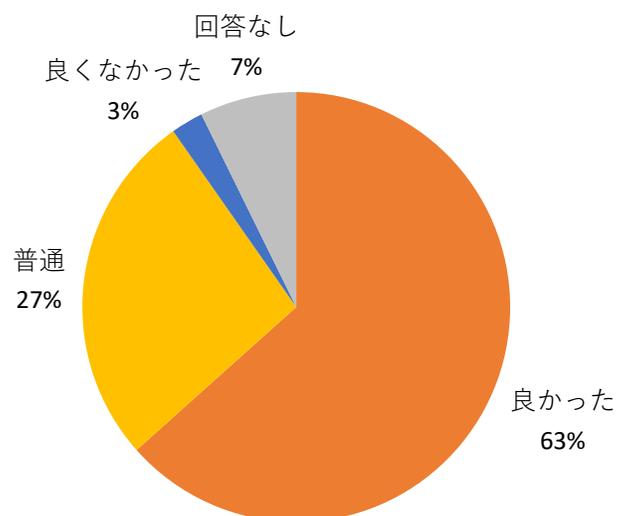


4 意見交換会の内容はいかがでしたか。

良かった	26人
普通	11人
良くなかった	1人
回答なし	3人
計	41人

【工夫すべき点】

- ・時間が不足。
- ・若い方がグループの中におられたので、利用する機会が多い方の意見があり良かった。グループワーク発表時のアナウンスの声が大きすぎる。

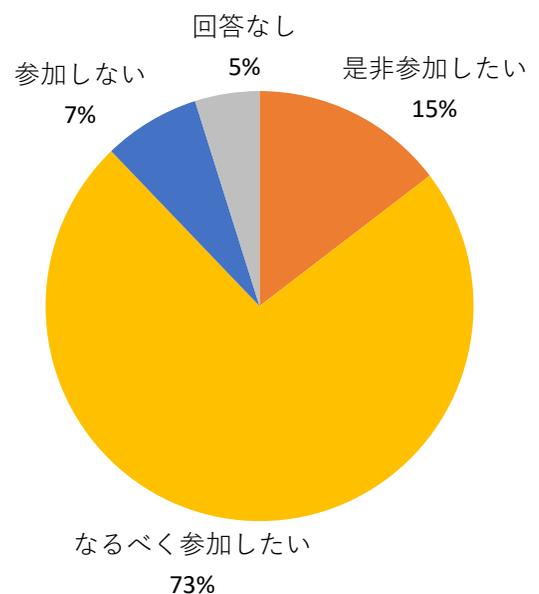


5 次の議会報告会にも参加したいと思いますか。

是非参加したい	6人
なるべく参加したい	30人
参加しない	3人
回答なし	2人
計	41人

【参加しない理由】

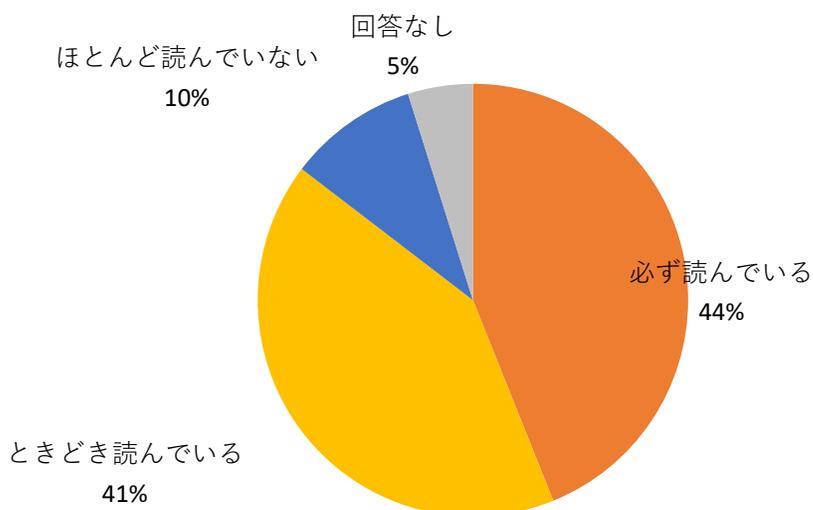
- ・テーマによる
- ・日中は、他の用事（仕事、他活動）がある。



令和6年度小矢部市議会 議会報告会アンケート

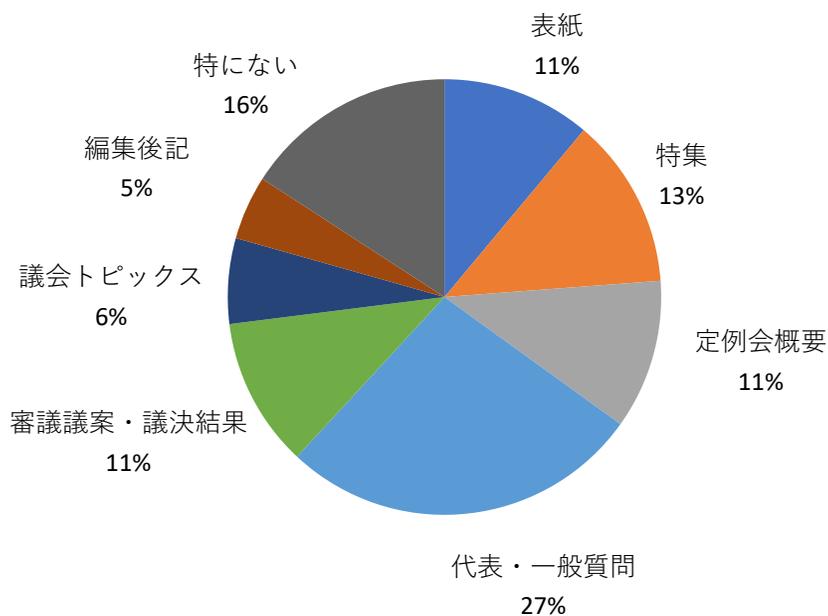
6 議会だより（OYABE VOICE）を読んでいますか。

必ず読んでいる	18人
ときどき読んでいる	17人
ほとんど読んでいない	4人
回答なし	2人
計	41人



7 OYABE VOICE（議会だより）で特に興味をもったものは何ですか。（複数回答あり）

表紙	7人
特集	8人
定例会概要	7人
委員会概要	0人
代表・一般質問	17人
審議議案・議決結果	7人
議会トピックス	4人
編集後記	3人
特にない	10人
無回答	4人
計	67人



令和6年度小矢部市議会 議会報告会アンケート

8 リニューアルしたOYABE VOICE（議会だより）についてのご意見（自由意見）（順不同）
※1人ごとの意見を区分線で分けています。

- ・なかなか読みやすい。
- ・市当局を是正した内容、経過を説明した方がよい。議会機能として市当局をけん制することが重要だから。
- ・一般質問の議会だよりも良いが、議員の方の思いの方向性も記載していただきたい。
- ・とても良かったです。
- ・議会だよりを読むが、問題点と議会での意見や議員の意見を関連付けて記載してほしい。
- ・「健全化判断比率の報告」がなされていることは大変良いと思うが、相対的にみるのが肝要。県や県内市と比較すべきである。議案等の議員別賛否は、公表されて非常に良い。特に、賛否が分かれた議案について、個々の議員の対応がわかるのが良い。
- ・議会提案案件の広報
- ・以前より見やすく読みやすくなったと思う。
- ・読みやすくなった。親しみやすい表紙になった。
- ・デザインがよい。読みやすくなった。
- ・表紙がすばらしい。

9 議会報告会の開催内容や取り上げてほしいテーマについてのご意見（自由意見）（順不同）
※1人ごとの意見を区分線で分けています。

- ・意見交換のテーマの説明をもっと詳細なものにするか、事前に案内した方が活発な交換になると思う。
- ・良好
- ・個人的に出席者がいつも同じではないか。若い人の意見集約がないのではないか。
- ・市議員の定数について（減への検討）
- ・民生委員の経験から、墓じまいや新たに墓地を造っても管理する人がいない為、宗教を関しない共同墓地について考察してほしい。
- ・「急激な」人口減少をどのようにして「ゆるやかな」減少にするのか。
- ・教育施設の再編
- ・小中学校の合併。中学校の部活動のみ合併しても、各学校行事の日程が違うのでやりづらい。子供が困っている。
- ・地域循環型の経緯を目指し対応していく方法。地域ポイント「トヤマワンウォレット」の活用等。

10 市議会に対してのご意見（自由意見）（順不同）
※1人ごとの意見を区分線で分けています。

- ・こうした会合開催にご尽力されていることに深い敬意を表します。
- ・市議会議員の定数の削減。人口からみて13人～14人（市民2,000人以下/議員1人）
- ・各議員の方々の活動が見えてこない。
- ・食堂は市民が利用できないもの希望。昼食時、混雑（駐車場も）していて職員利用できない。
- ・このような機会が1回ではなく、2回位あれば良いと思います。
- ・本日の庁舎新設の議題と外れているが、小矢部市の50年先を考えたら、外国人・一人暮らし者の他・新しい若者世帯から、メモリアルパーク（観光墓地）を小矢部市・砺波市・南砺市の3市により、共同墓地（宗教関係なく）を砺波平野の眺望の良い場所に新設してほしい。予算は、クラウドファンด์、ふるさと納税返礼品（市長の埋墓許可書）にて、都会に住む人や、富山を出た人で最後は故郷に帰りたい人を含め広く公募する。
- ・人口減、議会の見直し策、現状の定数をどう考えていらっしゃるのか。
- ・もっともっと、議会活動が市民にわかるように。ケーブルテレビの放映も含めて（○月△日分は□月×日午後何時からと）。
- ・市民ニーズへの対応説明
- ・小中学校統廃合について、市の「案」が出るのを待つだけでなく、議会としても、市民による議論をリードしてほしい。賛否両論がしっかり戦わされることが大事だと思う。「結論を急ぐべきではない！」と強く思う。
- ・気軽に相談でき議員さんが多いので、すごく有り難い。
- ・防災放送が聞こえづらい。
- ・市の人口に対して議員削減をされると良いと考えます。
- ・いろんな市町村をみて、良いところを採る。

報告会資料、開催案内チラシ

新庁舎 建設について

小矢部市役所

昭和39年建築（築60年）、鉄筋コンクリート造、地下1階～地上5階



大谷米太郎翁銅像

能登半島地震被害状況①



R6.1.1 本庁舎 5階 転倒したキャビネット等

能登半島地震被害状況②



正面玄関前ガラス破損

能登半島地震被害状況③



庁舎に入ったクラック

市役所狭隘現況



きょうあい
暗く狭隘な廊下



きょうあい
狭隘な窓口、わかりにくい案内看板

基本理念

新たなニーズに対応した庁舎のあり方を改めて示すとともに、まちづくりの拠点、災害時における災害拠点施設となる新庁舎を目指し、基本理念を定めます。

新庁舎の基本理念

小矢部市の「人・歴史・まち」がつながり、
安心して暮らせる災害対策拠点施設としての市庁舎

基本方針

現庁舎の課題等を踏まえ、新庁舎の基本理念を実現するため、5つの基本方針を定めました。

また、基本理念と基本方針を実現するため、新庁舎に必要な主要な機能を以下のように設定します。新庁舎において整備する具体的な機能・方策については、第4章で設定します。

基本方針 1

小矢部市の安全を守る災害時対策拠点施設

～様々な災害に対応可能な安全・安心な庁舎～

基本方針 2

小矢部市の行政サービスの拠点施設

～市民に親しまれ、使いやすい庁舎～

基本方針 3

小矢部市のまちづくりの拠点施設

～「人と人」「人とまち」「まちとまち」がにつながる庁舎～

基本方針 4

執務環境に優れた行政運営の拠点施設

～機能的で効率的な執務空間が整備された庁舎～

基本方針 5

環境にやさしいゼロカーボンライフ実現拠点施設

～省エネ・創エネに対応した環境共生型庁舎～

基本方針に基づいた主要な機能

主要な機能

① 災害対策拠点機能

② 窓口・相談機能

③ 市民交流機能

④ 議会機能

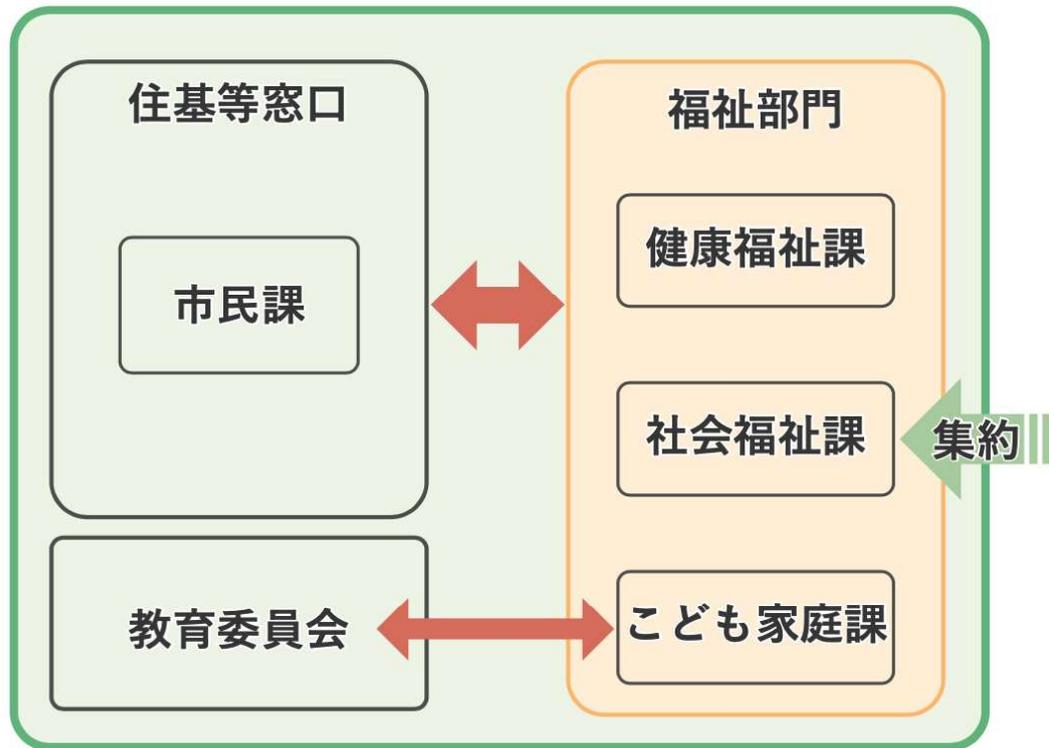
⑤ 執務機能

⑥ ユニバーサルデザイン

⑦ 維持管理の容易性、
経済的に優れた機能

⑧ 環境配慮機能

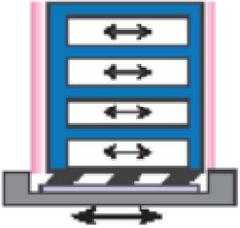
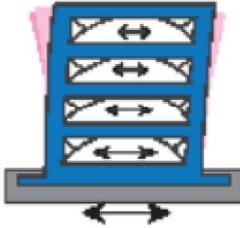
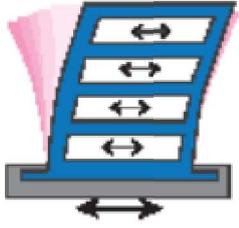
組織配置の整理①



組織配置の整理②

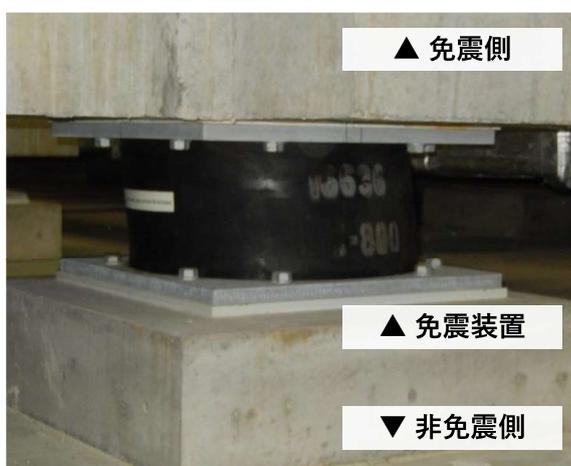
		案 1 福祉機能集約型		案 2 総合保健福祉センター母子健診室等有効活用型	
		<ul style="list-style-type: none"> 福祉部門 3 課の職員を本庁に配置する。 リハビリルーム、栄養指導室機能を除く福祉機能をすべて本庁へ集約する。 		<ul style="list-style-type: none"> 福祉部門 3 課の職員を本庁に配置する。 一般的な手続業務及び個別相談業務を本庁へ集約する。 母子健診、ことばの教室等の業務は、総合保健福祉センターの特別諸室を活用する。 	
1	福祉機能の集約イメージ	本庁舎	総合保健福祉センター	本庁舎	総合保健福祉センター
		<ul style="list-style-type: none"> 健康福祉課 市民課 社会福祉課 こども家庭課 窓口サービスのワンフロア化 一体的な子育て支援 教育総務課 	<ul style="list-style-type: none"> リハビリルーム、栄養指導室等を利用する場合は移動 	<ul style="list-style-type: none"> 健康福祉課 市民課 社会福祉課 こども家庭課 窓口サービスのワンフロア化 一体的な子育て支援 教育総務課 	<ul style="list-style-type: none"> 母子健診室・診察室、リハビリルーム、栄養指導室等を利用する場合は移動 健診時は移動
2	福祉配置諸室の	相談室	相談室 リハビリルーム 栄養指導室	相談室	相談室 リハビリルーム 栄養指導室 母子健診室・診察室等
3	集約により新庁舎に新たに必要となる駐車台数（職員用含む。）	60 台程度		40 台程度	
4	集約により新庁舎で対応可能となる窓口業務件数	<p>現在、市民課で案内している福祉機能の窓口業務（38件）すべてが対応可能。</p> <ul style="list-style-type: none"> 出生届、婚姻届、住民異動届提出時の児童手当関係、医療費受給関係（こども医療、妊産婦医療、ひとり親医療、障害者医療）、介護保険関係等 			

構造計画

構法	免震構法	制振構法	耐震構法
特徴	 <p>建物と地面を切り離し、地震の揺れを直接建物に伝えない</p>	 <p>地面の揺れを吸収し、建物の変形劣化を抑える</p>	 <p>揺れに耐えるため、構造体を強固に一体化する</p>
建物の損傷	ほとんどない	少ない	少ない
工期	長い	普通	短い
コストパフォーマンス	110%	105%	100%
維持管理	免震装置の維持管理（定期・臨時点検）	大地震に制振装置の臨時点検	—

構造形式の一般的な比較

免震装置



アイソレータは建物を支え、地震のときに建物をゆっくりと移動させます。

種類としては、「積層ゴム」「すべり支承（ししょう）」「転がり支承」などがあります。

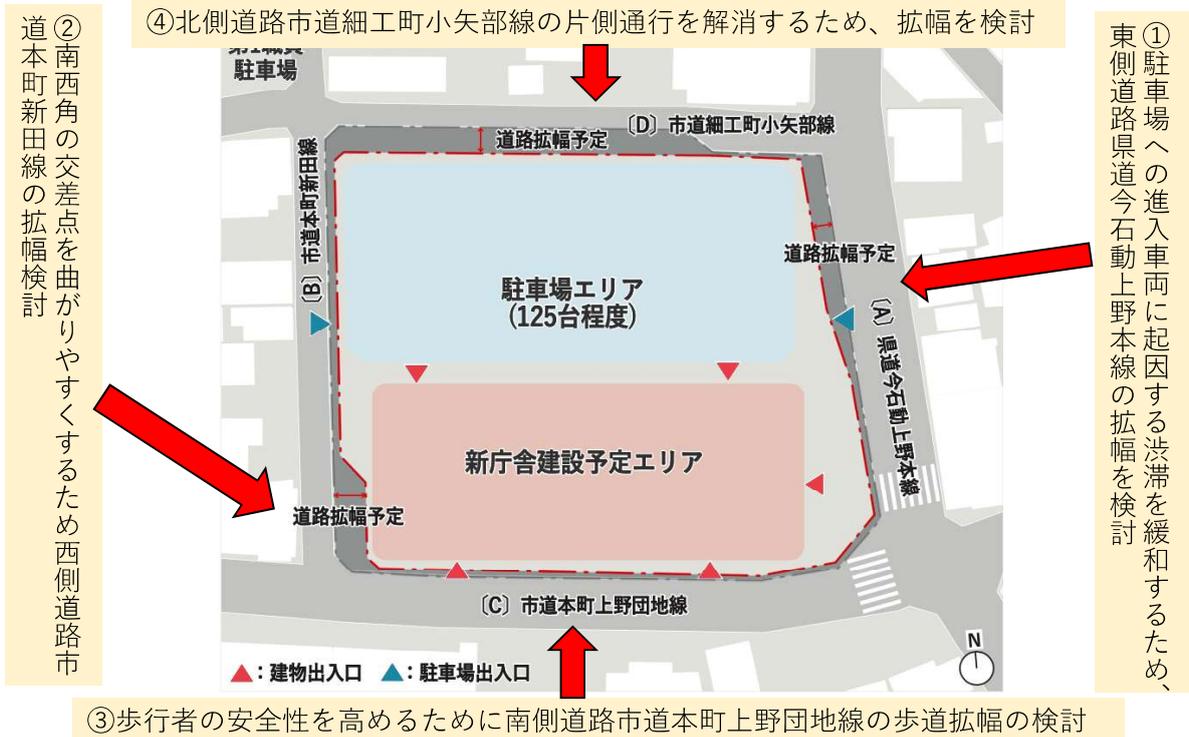


ダンパーは建物を支える役目はせず、アイソレータだけではいつまでも続く揺れをとめることはできないので、ダンパーが抑える働きをします。

種類としては、「オイルダンパー」「鋼材ダンパー」「鉛ダンパー」などがあります。

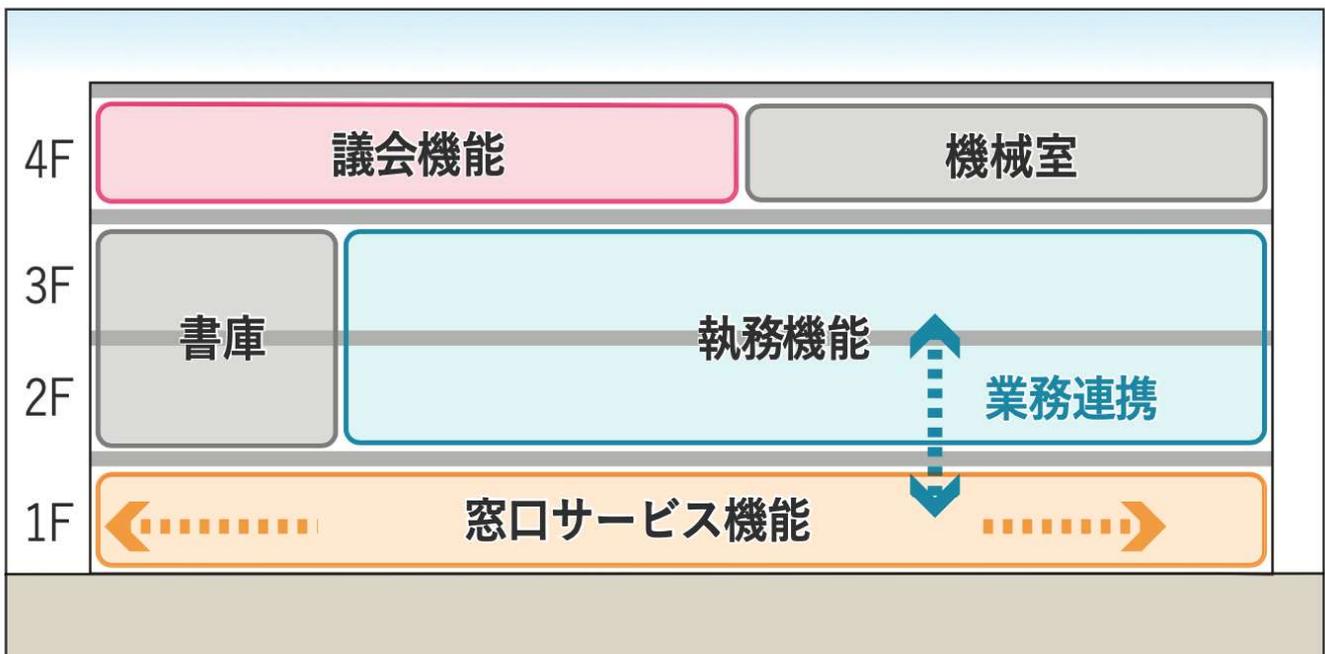
配置計画

- ・新庁舎は現庁舎の駐車場エリアに建設します。
- ・車、路線バス、駅など様々な交通機関を利用する来庁者に対して、対応できるように多方向に出入口を計画し、利便性を高めます。



フロア構成

- 市民の利便性と職員の業務効率を最大限に高めるために、各階の機能を適切に分配します。
- ①1階は、市民サービス機能をワンフロアに集約し市民の利便性を高めます。
 - ②2階及び3階には、執務機能をまとめて配置し上下移動距離を短くすることで業務連携の向上を図る。
 - ③4階には、行政関連部署との導線が交わらない議会機能を配置し、独立性を確保し、利用頻度の低い機械室を配置する。



業務スケジュール



市民意見募集中!!

(パブリックコメント)

案件名：小矢部市新庁舎整備基本計画（案）

募集期間： **～12月11日（水）まで**

閲覧場所：

- ・市ホームページ
- ・市役所
- ・総合保健福祉センター
- ・津沢コミュニティプラザ

意見提出方法：

- ・市ホームページ内の**意見募集フォーム**
- ・意見回収箱への**投函**



＊ ＊ 小矢部市議会 議会報告会 2024 ＊ ＊

＊ 議員と語ろう ～ voice ～ ＊ ＊



みらいトーク!



今回のテーマ

新庁舎についてみんなで考えよう!

(ワークショップ形式の意見交換を行います)

＊ 2024年11月30日(土) ＊

＊ 午後 2時 ～ 3時45分 (開場1時30分)

＊ 市民交流プラザ 多目的ホール



※ どなたでも参加できます ※ 事前申し込みは不要です

主催:小矢部市議会 お問い合わせ:小矢部市議会事務局 0766-67-1760 (内線324)